

社内報#45 新型コロナウイルス感染状況 5月6日

日本は連休中でしたが、その間も世界中で感染は広がり350万人を超え死亡者は3万4千人増えました。地域的にはやはり欧米が多いのですが、下の表のとおり中南米、中東地域で感染が広がっています。欧州での致死率が軒並み10%を超えているのに新しく感染が増えた地域では1%以下。なぜだろう？

5月5日の感染状況 世界全体3,584,322 (死者 251,580)

国	感染者	死亡者	致死率	国	感染者	死亡者	致死率	国	感染者	死亡者	致死率
米国	1,180,634	68,934	5.8%	中国	83,966	4,637	5.5%	メキシコ	24,905	2,271	9.1%
スペイン	218,011	25,428	11.7%	カナダ	61,957	4,003	6.5%	スウェーデン	22,721	2,769	12.2%
イタリア	211,938	29,079	13.7%	ベルギー	50,267	7,924	15.8%	アイルランド	21,772	1,319	6.1%
英国	191,832	28,809	15.0%	ペルー	47,372	1,344	2.8%	パキスタン	21,501	486	2.3%
フランス	169,583	25,204	14.9%	インド	46,476	1,571	3.4%	チリ	20,643	270	1.3%
ドイツ	166,152	6,993	4.2%	オランダ	40,968	5,098	12.4%	シンガポール	18,778	18	0.1%
ロシア	145,368	1,356	0.9%	エクアドル	31,881	1,569	4.9%	ベラルーシ	17,489	103	0.6%
トルコ	127,659	3,461	2.7%	スイス	29,981	1,784	6.0%	イスラエル	16,246	235	1.4%
ブラジル	108,620	7,367	6.8%	サウジアラビア	28,656	191	0.7%	カタール	16,191	12	0.1%
イラン	98,647	6,277	6.4%	ポルトガル	25,524	1,063	4.2%	オーストリア	15,621	600	3.8%

4月29日の感染状況 世界全体3,117,756 (死者 217,207)

国	感染者	死亡者	致死率	国	感染者	死亡者	致死率	国	感染者	死亡者	致死率
米国	1,012,583	58,355	6%	ブラジル	73,235	5,083	7%	アイルランド	19,877	1,159	6%
スペイン	232,128	23,822	10%	カナダ	51,150	2,983	6%	スウェーデン	19,621	2,355	12%
イタリア	201,505	27,359	14%	ベルギー	47,334	7,331	15%	メキシコ	16,752	1,569	9%
フランス	169,053	23,694	14%	オランダ	38,612	4,582	12%	イスラエル	15,728	210	1%
英国	162,350	21,745	13%	インド	31,332	1,008	3%	オーストリア	15,357	569	4%
ドイツ	159,912	6,314	4%	ペルー	31,190	854	3%	シンガポール	14,951	14	0%
トルコ	114,653	2,992	3%	スイス	29,264	1,699	6%	パキスタン	14,885	327	2%
ロシア	93,558	867	1%	ポルトガル	24,322	943	4%	チリ	14,365	207	1%
イラン	92,584	5,877	6%	エクアドル	24,258	871	4%	日本	13,736	394	3%
中国	83,940	4,637	6%	サウジアラビア	20,077	152	1%	ポーランド	12,218	596	5%

米国の衣料専門店「J・CREW」がチャプター11（連邦倒産法11章）申請しました。高級百貨店の「ニーマン・マーカス」や「Jcペニー」も申請の予定と報じられています。（この時点ではまだ申請はしていないようです）日本でいえば「ニーマン・マーカス」は「三越・高島屋」で「Jcペニー」は「ダイエー・ヨーカ堂」みたいな感じで、私が渡米当初の1990年代末はよく週末ごとに買い物に行った思い出のお店です。新型コロナウイルスによる閉店、売り上げ激減が直接の原因といわれていますが、借入金先行の財務体質とデジタル通販への対応の遅れが真の原因のようです。今や\$50,000の車でさえNET購入の時代（感染防止のため店舗での対面販売の減少）に衣料品のリアルが通用しなかったということですが、ではどういうビジネスモデルが通用するのか？この新型コロナウイルス禍はビジネスの世界でも今までの戦略を一気に変える「トリガー」の役目を果たしているのではないかと思います。つぎに来るステージの「成長戦略」を策定し、実践し、結果を残せる企業が生き残るそういう試練を「細胞に進化する前のウイルス」は我々に教えてくれています。